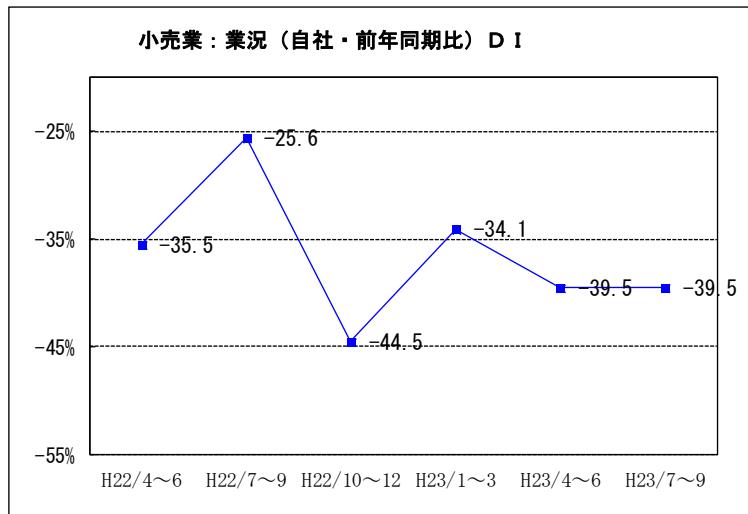


4. 小売業の動向

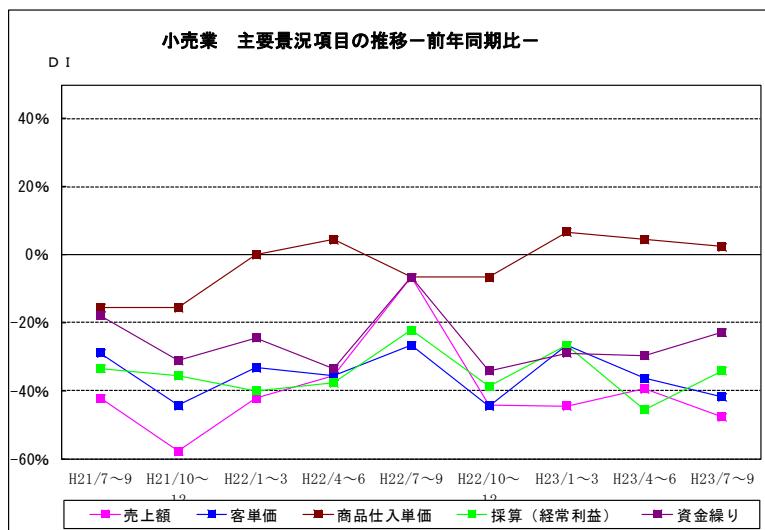
(1) 業況概要（前年同期比）

今期の業況DI値は、マイナス39.5。前期のマイナス39.5と同じく横ばい。
来期見通しは、マイナス39.5と横ばいの見込み。



小売業の主要景況項目DI値の推移（前年同期比・%）

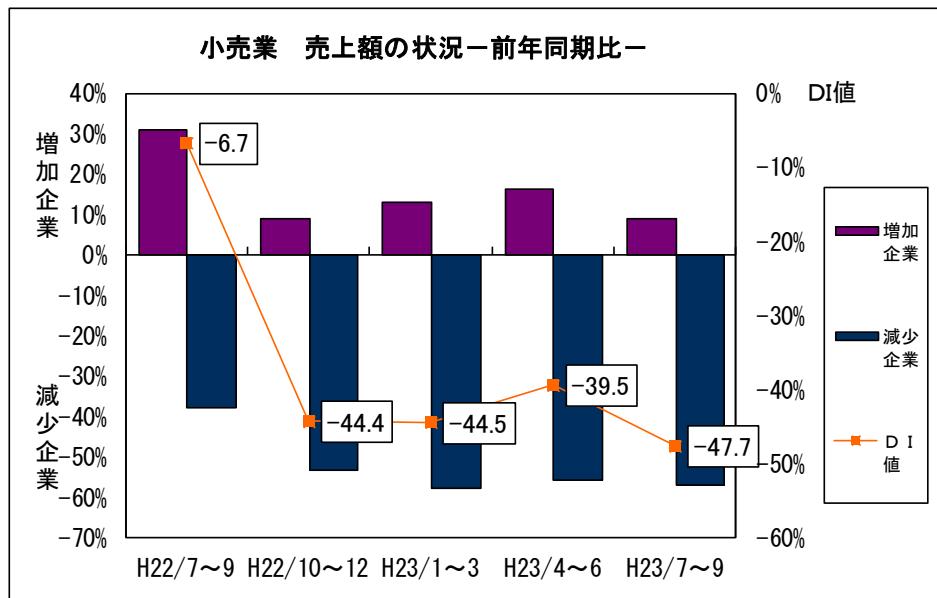
	前々期 (23年1月～3月)	前期(A) (23年4月～6月)	今期(B) (23年4月～6月)	今期と前期の差 (B)-(A)	来期 見通し
売上額	▲44.5	▲39.5	▲47.7	▲8.2	▲41.0
客単価	▲26.6	▲36.4	▲41.8	▲5.4	▲38.6
商品仕入単価	6.7	4.5	2.3	▲2.2	0.0
採算（経常利益）	▲26.7	▲45.5	▲34.1	11.4	▲32.5
資金繰り	▲28.9	▲29.6	▲22.8	6.8	▲20.5



(2) 主要項目の概況（前年同期比）

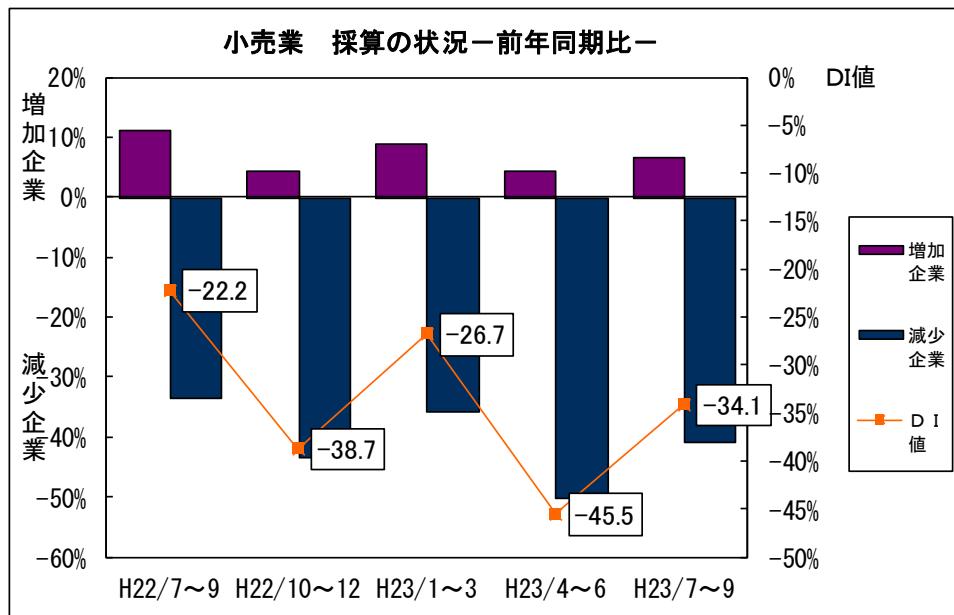
①売上額（前年同期比）

今期の売上額DI値は、マイナス47.7。前期のマイナス39.5から8.2ポイント下落、悪化。来期見通しは、マイナス41.0とほぼ横ばい。



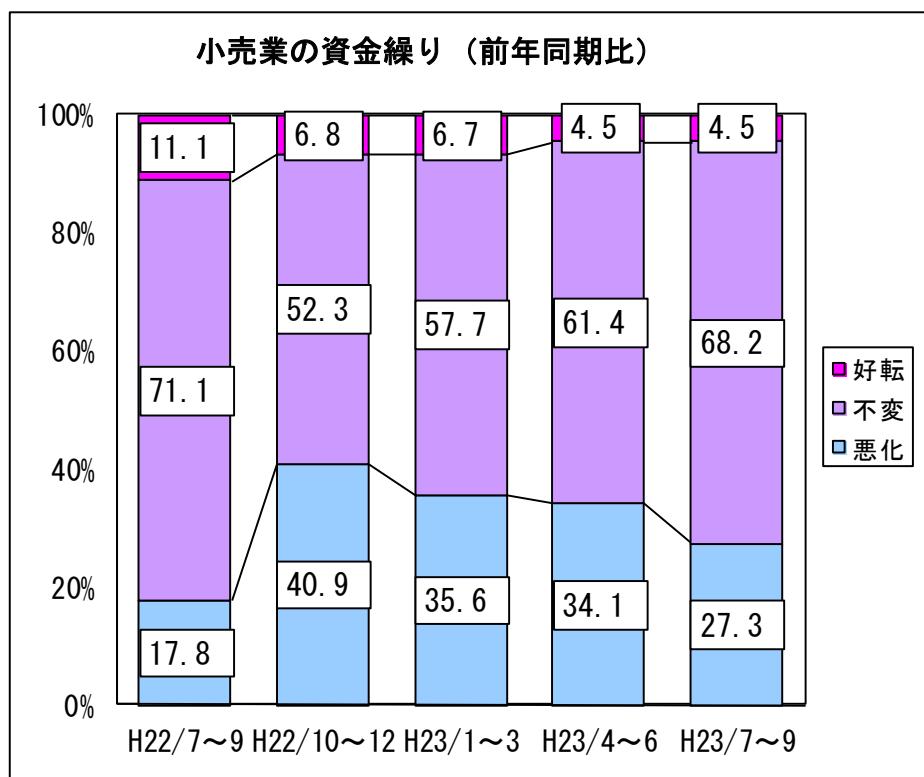
②採算（前年同期比）

今期の採算DI値は、マイナス34.1。前期のマイナス45.5から11.4ポイント上昇、回復。来期見通しは、マイナス32.5とさらに回復の見込み。



③資金繰り（前年同期比）

今期の資金繰り D I 値は、マイナス 22.8。前期のマイナス 29.6 から 6.8 ポイント上昇、回復。来期見通しはマイナス 20.5 と横ばいの見込み。

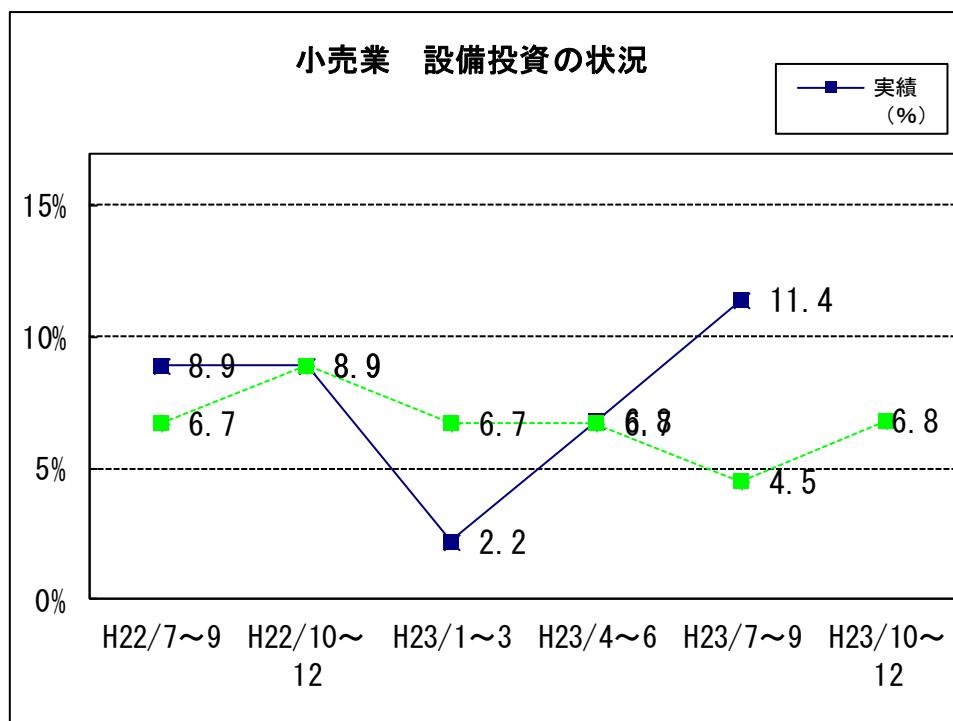


④設備投資

新規設備投資の状況

△	あり	投資内容								なし
		土地	店舗	販売設備	車両・運搬具	付帯施設	OA機器	福利厚生施設	その他	
前期実施（実数）	3	0	0	0	1	1	2	0	0	41
(%)	6.8	0.0	0.0	0.0	33.3	33.3	66.7	0.0	0.0	93.2
今期実施（実数）	5	0	1	2	2	0	0	0	1	39
(%)	11.4	0.0	20.0	40.0	40.0	0.0	0.0	0.0	20.0	88.6
来期計画（実数）	3	0	1	1	1	0	1	0	0	41
(%)	6.8	0.0	33.3	33.3	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	93.2

今期設備投資を実施した企業は 5 社 (11.4%)。前期 (平成 23 年 6~8 月期) の実施企業 3 社 (6.8%) から大幅に上昇。来期は 3 社 (6.8%) が、店舗、販売設備、車両、OA 機器への設備投資を計画している。



⑤経営上の問題点

今期、小売業が経営上の問題点として一位から三位にあげる項目は、

- ・ 「需要の停滞」 (前期 46.5%→今期 51.2%)
- ・ 「購買力の他地域への流出」 (前期 48.8%→今期 41.9%)
- ・ 「消費者ニーズの変化」 (前期 46.5%→今期 37.2%)
- ・ 「大型店・中型店進出による競争の激化」 (前期 25.6%→今期 27.9%)

となっている。

